



ひらまつの杜 法人理念 「鎮守の森を保育の庭に」

四季折々の豊かな自然がある環境の中で自然と共に生きる気持ちを大切に感じる心を育むこと

保育理念 「つなぐ」 過去・現在・未来を

ひとりひとり自分らしさを十分に発揮し、自らの夢や希望を大切にし、希望をもって夢を実現できる社会を共に創造していく

11月 行事予定

Table with 5 columns: Day, Day of Week, Event, Date, Day of Week. Rows include 1 Water Shrine Visit, 2 Wood Soccer, 3 Holiday Cultural Day, 4 Earth, 5 Day, 6 Moon, 7 Fire Drum 9:30, 8 Water English Conversation, 9 Wood Internal Exam, 10 Gold Swimming, 11 Earth, 12 Day, 13 Moon, 14 Fire Soccer, 15 Water 753 Chime Drum, 16 Wood Dental Exam.

○大友剛さん マジックと音楽と絵本のコンサート

大友剛さんが、2度目の来園です。今回は保護者の方も、子どもさんと一緒に参加をしていただきました。まずは、マジックです。次から次に繰り出されるマジックにすぐに大友さんの世界に引き込まれ、保護者の方も思わず拍手や「おー！」という歓声をあげていました。しかけはあるはずなのに、近くで見ても分からないものです。絵本の読み聞かせでは、みんなで主人公の気持ちを考えたり、季節の移り変わりを感じることもできました。ピアノやピアノを使っの演奏と共に、みんなで歌も歌い、楽しいひとときでした。子どもも大人も自然と笑顔が溢れていたコンサート。1時間という短い時間でしたが、みんなが大友剛さんのファンになりました。大友さんのサイン入り絵本を抱きしめて眠りについた子もいたそうです。今度は大好きなお父さん、お母さんの声で絵本を楽しむことでしょう。



○ひらまつの杜 作品展

10月14日に「ひらまつの杜 作品展」を開催しました。きりん(4, 5歳児)組が4月から、好きな時間に制作したものや、みんなで協力して制作したもの等を展示しました。「ジュラシックひらまつ」と名付けた恐竜の世界は、迫力満点で、見る人を魅了し、保護者の方々から「想像を超えていてとてもすごかった」という意見をいただきました。子どもたちは、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに恥ずかしながらも、どこか誇らしげに作品を紹介する姿がありました。全て材料は廃材。廃材だけで様々なものを作ることができるという事、みんなですべての物を作り上げる楽しさや喜びを知った子どもたちでした。



○おいもほり

4月末に園の畑に植えた「紅はるか」が収穫の時を迎えました。順調に土を掘り進め、「おいもが見えた！」と大興奮の子ども達でしたが、「あれ？取れない！」土の中からはなかなか顔を出してくれず、子ども達さつまいもの力勝負です。掘っては引っ張り方を繰り返していくうちにやっとのことで、子どもたちに軍配があがりました。「大きい！ここにもあるよ！」と、土の中ですくすくと大きくたくさん成長していたさつまいもたち。自然の力に感謝し、これから焼き芋などをしていたきたいと思います。



○どんぐり、みーつけた！

園庭にあるどんぐりの木。植樹をしてから6年が経ちました。昨年は小さなどんぐりのまま終わってしまいましたが、今年は立派などんぐりがなり、子どもたちは園庭に出る度に「どんぐり！」と木を見つめ、秋を感じています。来秋もたくさんのどんぐりがなり、子どもたちを喜ばせてくれますように…。



○うまれたよ！！

子ども達が今年の夏に毎日お世話したカブトムシが卵を産み、無事に4代目の幼虫が誕生しました。現在、飼育マットを食べながら成長中です。「幼虫苦手」という子もいれば、毎日お世話をしたので、愛着が沸き、「かわいい」とつぶやく子もいます。これから飼育マットや湿度などを保ち、つないでくれた命を大切に育てていきます。

○ホールでの遊び

夕方のお迎えを待つ子どもたちの様子を覗いてみましょう。ホールの奥側では、ジャンプクッションで飛び跳ねたり、お家を作ったり、ロープネットに登ったりしています。くものお家ではベットを作ってくつろいだり、手前の方では、Bブロックでお花を作ったり、おもちゃのねじをドリルで回して、車を作っていたり、絵本を読んだり、自然と同じ遊びをする子たちが群がり、楽しく遊んでいました。

